

日本設備工業新聞

発行所
(株)日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031 野元第1ビル
電話 (03) 3496-4774 (内)
FAX (03) 3464-1884
info@setubikougyo.co.jp
(購読料郵税共) 年極8,000円



きれいな除菌水¹のチカラで、
毎回手間なし除菌²。
NEOREST
HYBRID SERIES

*1-試験機関(財)北里環境科学センター-試験方法:電解水の除菌力試験・除菌方法:電解した水道水と濁水を混合し除菌効果を評価・試験結果:99%以上
-効果機能:「きれい除菌水」は汚れを制御するもので、清浄に必要になるものではありません。使用・環境条件(水質・硬水成分など)によっては、効果が異なります。
*2-試験機関(財)日本食品分析センター-試験方法:除菌効果試験・除菌方法:電解した水道水により洗浄・消毒成分がスルホ基全体および過酸化水素を生成する除菌剤を生成し、試験結果:99%以上

全管連初の配管作業マニュアル

全国管工事業協同組合連合会(大澤規郎会長)は十月十九日、東京・港区の品川プリンスホテルで第三百二十四回理事会を開き、役員補充充任・海外視察研修について了承するとともに、水道事業促進議員連盟の川崎二郎会長を迎えて講演会を行った。新たな取り組みとして若年者の技術・技能の向上による資格取得を支援するため、初の配管作業マニュアルを作成し、技能検定二級の受検促進へ全国の会員や工業高校の設備科に広く配布する。(3面に関連記事)

技能検定2級の受検促進

当日の理事会では①副会長・支部長・常設委員会委員の補充充任の海外視察研修の一議案を審議し、いずれも原案どおり承認。海外視察研修は来年の二月十七日から五日間(ホーチミンコース)または六日間(ホーチミン・ハノイコース)、全国の役員を対象にベトナムで実施する。ホーチミンの(株)タブチ・

若年者の資格取得へ



大澤会長



川崎水道議連会長が講演

配管支持金具
現場対応 フレハブ配管用
加工管



配管支持金具の
株式会社 アカキ
アカキ

本社 〒104-8251 東京都中央区新富1-19-2 ☎03-3552-7331(大代表)
営業本部 ☎03-3552-7091(代表)
本社 東京・支店 営業所 全国主要都市

実験成果踏まえ指針作成へ

給水財団 共同研究 直結給水システム逆流防止

公益財団法人給水工事技術振興財団(浜田康敬理事長)は十月十九日、東京・西新宿の同財団で記者説明会を開き、国立保健医療科学院、給水システム協会と連携して取り組んでいる「直結給水システムにおける逆流防止装置の実地実験とそれに基づく技術指針の検討」に関する平成二十六年年度共同研究報告書を明らかにした。実験の結果を踏まえ、今年度中に逆流防止効果を検証し、技術指針の原案となる報告書をまとめる考えだ。直結給水システムは増圧ポンプの故障や停電、配水施設のポンプ設備事故、配水管の突発断水などで建物の中層階の給水管に負圧が生じる恐れがあり、採用当初から逆流防止措置が議論されてきた。このため二十六年から二カ年の共同研究では①模擬給水システムによる負圧発生状況の可視化②直結給水システム配管形態と逆流防止措置の実地調査③直結給水システムにおける逆流防止措置のあり方などを検討を進めている。



26年度報告書で説明会

当日の説明会には同財団の江郷道生専務理事、青木光技術開発部長、増田伸介主任研究員、国立保健医療科学院の伊藤雅喜主席主任研究員、給水システム協会の上原勝巳事務局長、重野啓司技術委員長(株)日邦バルブ技術部長らが出席。冒頭、江郷専務理事があいさつに立ち「三者で取り組んでいる共同研究の成果を

の検討を進めている。このに伴い作業シートをより平易に理解できるように作業手順に沿って単位作業ごとのポイントをまとめた実演DVDも四枚作成。十一月末の完成をめざし、全国の会員や公立工業高校の設備科、賛助会員、都立城東

職業能力開発センター、ビジネスサポート協同組合技能実習施設などを訪問する予定だ。若年者の配管作業マニュアルについては人手不足の解消や次世代への技能の継承を推進する観点から平成二十七年年度建設産業体質強化支援緊急助成金を活用し、平成二十四年度職業訓練教材コンクールで厚生労働大臣賞を受賞した「設備施工系共通 配管基本実技作業シート」を再編集して基本テキストとする。生徒用四千部・指導員用五百部を用意するとともに、各地域の講習会などで活用できるように全管連会員専用ホームページに掲載する。

理事会終了後、川崎水道議連会長・衆院議員が平成二十八年年度予算概算要求と議連の取り組みについて講演。全国の役員は議連との緊密な連携による予算増額や若年者の確保・育成へ意欲を新たにした。このあと大澤会長、大熊泰雄総務部長、粕谷明博専務理事、上田忠幸事務局長らによる記者会見が開かれた。大澤会長は「若者の資格取得を促進するよう各方面に積極的に働きかけている。国土交通省の技術検定委員を務めているが、今年の一級管工事施工管理技術検定・学科試験の合格率は従来の三〇・四〇%台に比べ五・二%と大幅に向上した。技術・技能に関する各種試験の合格率を高め、次代を担う若者を一人でも多く管工事業界に迎え入れたい」と力強く述べた。

TERADA 備えて安全シリーズ・・・全国の官公庁・工場に数々の納入実績！
非常出水対策、緊急排水用
防災・災害復旧に大活躍します。

ガソリンエンジン駆動



ETS-80・100

ディーゼルエンジン駆動



E-7N4 (安全対策装備)

ディーゼルエンジン駆動



EP 据置式 2輪台車付 4輪台車付

株式会社 寺田ポンプ製作所
本社 〒635-8535 奈良県大和高田市東雲町3-17
TEL.0745(52)5101 FAX.0745(23)0013
東京 北関東 仙台 新潟 名古屋 静岡 大阪 岡山 高松 広島 福岡